

■ポーランド：石炭会社、国内鉱山は将来的に閉鎖し、輸入炭利用か

2018年8月20日付現地紙によると、国営石炭供給事業者 Weglokoks が石炭輸入に将来的に注力する姿勢を示している。2017年に同社は初めて発電用の石炭を海外から輸入した。また、欧州委員会の調査によると、EUのエネルギー気候変動政策に基づいて、国内の石炭産出量を削減する場合、主要な石炭鉱山である Upper Silesia 地域では、2030年までに4万1,000人分の雇用が失われる見通しが報告されている。ポーランド政府はEU基金からの融資とさらに同額程度の80億~90億ズロチ（約246億~276億円）かけ、閉山後の地域活性化策を検討することが必要だとしている。